

コミックマーケット83新刊 フルカラー 成人向け

144

蟲惑のトラブル

~子宮産卵闇+昆虫姦古○川~

女騎士の城



でも、こんなのは
気持ち悪いだけで
無様に泣き
叫んだりは……？

小悪党らしい
下衆なやりくち
ですね…



金色の間と言えど
力を奪われれば
ただの少女でしか
ないと言うわけだ

ハハハッ
いい様だ

ズッ あっ

ズッ
うあ…
ズキョッ
く…



えっ？

何…っ!?



ぬるぬるの
生暖かい感触が
広がってる…

腫内に
出された…っ



ふ…ふふふ…

あつけない
物ですね
この程度じゃ…

—うあッ!!



う……？
ああ……っ

身体が熱い
心臓が……
ドキドキする



おや、ずいぶん
身体の調子が
悪そうだねえ？

な……何、これ……



まさか、薄汚い蛙に
膣内射精されて
興奮したのかね？

はあ……

パ……バカな事を
そんなはず……



あっ、うああああ
ああああ……っ！！



う、ああ…あ

ピクッ

ピクッ
ピクッ

ボクッ…



うあああ…ッ

ズッビゅッ

ズッリゅリゅリゅリゅッ



はあ…あ

ビゅッ

ズッリゅ…

ズッリゅ…

ビゅッ



あ

また…イツクッ…

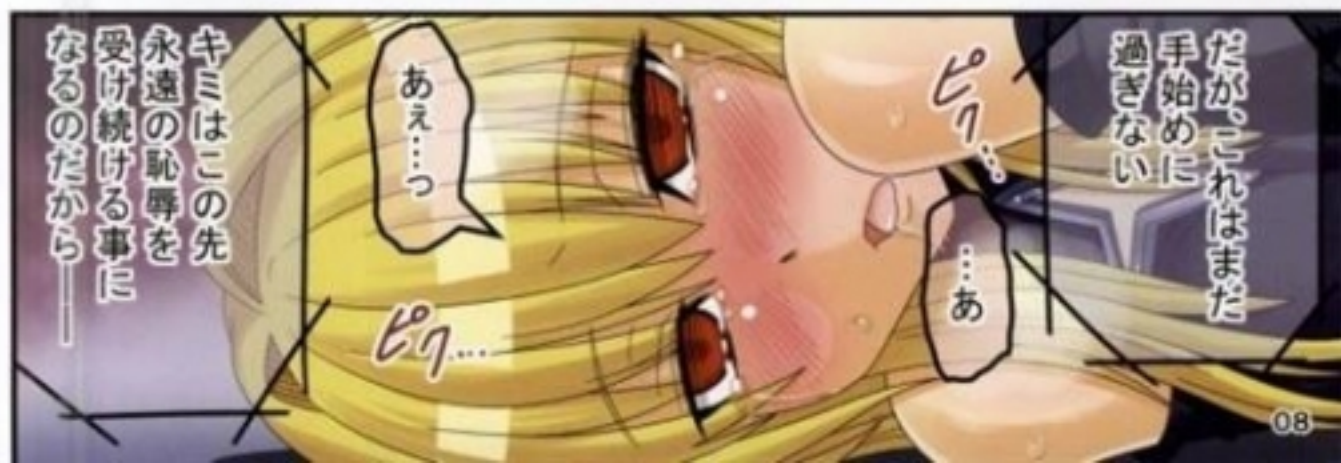


卵…入れ
られてる…

ツッツッ…

私…産卵
されてる…

ズッ



ええっ 研究中の
生物を逃がした？

どとど
どうしましょう

とにかく
探さないで！

それで
どんな生き物
なんですか？

ふう……っ
骨川先生の授業は
資料が多くて大変だわ

えっ……その
何て言うか

あ……う

何なのこの虫

動かな
かな……
身体が

ヒッ
ふ
服の中に……!

とても繁殖力旺盛な虫で
特に人間型の雌を好んで
襲う性質を持つてるの

あ……っ！

二つの果肉へ我先に
群がる虫共

い嫌っ！



ち乳首に
噛み付いて……



動きが……
あうっ！



ここんな
ハレンチな……







ま、まさか……

スッ
グッ



ああっ

雌のあまい肉を
夢中で味わう下等生物

そそれは
結城くんに
……!!

んぐっ!





「い、いや……もうやめてえう……！」

金色の闇は未だに解放される事なく、凌辱され続けていた。今度は自分が通っている学校の体育館で拘束され、

触手による強制絶頂を何度も繰り返されている。

この触手は日の光に弱く、夜明けと共に逃げ去る事は、金色の闇も知っている。

もし触手が逃げる前に気絶した場合、

登校してくる全校生徒にあられもない姿を見せ付けてしまうだろう。

金色の闇は気絶する事も許されず、

ひたすら触手の快楽を味わい続けなければならなかった。

「ひっ……あああああつっ！」

触手が子宮奥を抉り込んだ瞬間、金色の闇は再び絶頂を迎える。

もう何度目かの絶頂が分からない。

快楽で気が遠くなってくる。

「お、お、お……誰か助け……誰か助け……」

戦闘による苦痛に対してはいくらでも耐えられる金色の闇でも、

繰り返される快楽には抗う事ができなかった。

フライドを捨て、目に涙を溜め、助けを懇願する。

しかし触手は無慈悲にも子宮を蹂躪し、金色の闇の意識が

暗転するまで責め立てていくのだった……

「あれ？誰かいるみたけよう。って、何やってるのあの子ー！」
「…あの子、もしかして風紀委員の古手川さんじゃねえの？」
正面の扉から、部活動の生徒達が次々に体育館へと入ってくる。
今日は部活の無い日だったはずだが、変更されていたようだ。

「あ…あああああ…」
数十人の生徒に囲まれ、恥ずかしい所を見られても、
絶頂は止まらない所か、ますます快楽を増幅させていく。

誰も登校していない、夏休みの体育館。
唯は校長から没収した、ハニースーツを身につけ、
パイプやローターを使い、オナニーをしていた。

「こ、こんなハレンチな事…ダメなのに…」
蟲に犯されて以来、体が疼いて仕方が無い。
普通のオナニーも何度か試したが、全く物足りない。
そしてたどり着いたのが、体育館でのオナニーだった。

「こ、こんな所…誰かに見られたら…私…」
誰かに見つかるかも、そう思うだけで興奮が高まる。
快楽の波が一気に押し寄せ、頭が真っ白になる。

「ひっ…だめっ…イツ、イツちゃうつ…！ あああつ…」
その直後、開くはずの無い扉が音を立てて開く。

「風紀委員の古手川さんがこんな変態だったなんて…」
「うわ、すっげえ、このパイプ極太じゃん！」
「ハニースーツまで着てやる気満々じゃないの？」
「写真とっけ写真！こんな写真滅多に撮れねえぞ！」
生徒達が回々に唯を罵り撮影する中、
絶頂の快楽で逃げる事も出来ず、震える事しか出来なかった。

この本はTOLLOVERの本ですが、作者がどうしてもめだか様ツクスの黒神めだかを描きたくなったので5ページほど黒神めだか絵になります。

生物部「ようこそ、生徒会長の黒神めだか殿！

こんなお願ひまで開けて頂けるとは、思ってもいませんでした！」

めだか「うむ、私は二十四時間、どのような

相談でも受け付ける。例えばだが、私の子宮を利用した生物実験でもな」

生物部「ありがとうございます。では早速、

子宮回を拝見させて頂きますね」

あひま

めだか「良からう、開々までじっくり観察するが良い。

…とは言え、いくら見られるのが好きならでも、子宮回を撮影されるのは流石に恥かしいな。」「

生物部「思った通り、ピンク色の綺麗な子宮回ですね。

健康状態も申し分無いですね。ただ、流石に子宮回を開いていないのですね。残念です」

めだか「そんな物、今からこじ開ければ良からう。

貴様のアブノーマルなら簡単なのではないか？ 遠慮なく私の子宮回をこじ開けるが良いぞ」

めだか「ひっ……お、奥まで入ってきたッ……」

「こ、これが貴様のアフクームルか……」

生物部「はい、触手を操るアフクームルです
普段は全く役に立ちませんがね」

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

生物部「ちゃんと記録してしますので、遠慮なく声を出して下さい。
それにしてもさすがは生徒会長、凄く締め付けですね。
ですが、もう少し緩めて下さい。
そろそろ触手が子宮口に到達しますので」

は
は

めだか「くっ……あああああああつ……」

あ、あまりにも気持ちよくて
我慢できれず声が出てしまっ……
ひっ……ひゅ……ひゅ……」

せ
せ

めだか「お、わかった……少し力を抜くぞ……せーの……
ッッッ！ あっ……ひゅ……ひゅ……」

生物部「分かりますか？ 今触手が子宮口に入りまして
これから触手の体液を子宮に流し込んで、
子宮口を開いたままの状態を固定して……
つて聞いてますか会長？」

めだか「ひっ……あ、あ……しゅ……済まない……
せ、絶頂して聞いてなかった……」



生物部「今日は犬との交尾観察です。では準備はよろしいですか？」

めだか「うむ、遠慮なく来るが…?! ひっ…ひあああああつっ!!」

生物部「では録画しますので、実況お願いします」

めだか「ひっ…お、雄犬のヘニスが… 腔奥にめり込んでる…」

子宮内に入ろうと… 必死に…突き上げて…」

生物部「犬も会長も、凄く気持ち良さそうですね」

めだか「あ、ああっ…! ひあん…! い、今…犬ヘニスの先端が…」

私の子宮口にめり込んだっ… き、気持ちいいっ…も、もっと突き上げて良いのだぞ…」

生物部「犬の動きが止まりましたね」

めだか「む…? 何故動きを止める…? 私はまだまだ満足して…ひっ…」

なっ…もう出したのか…? いくらなんでも早すぎ…」

生物部「いえ、コレからが本番ですよ、射撃は数十分続きます。それに…」



あゝあゝ

めだか「っ…! 犬ヘニスの根元が膨らんでっ… な、何だこれは…あああつっ!!」

生物部「球形根が膨らみ、ヘニスの子宮から、精液が溢れないようにするのです」

めだか「ひっ…こ、拳より膨らんでる…」

これ以上は輪がめくれて… 精液も…子宮がパンパンになる… ひっ…あああああつっ!!」

生物部「では、会長がご提案した、ナヌクシを子宮で飼う実験について、報告をお願いします」

めだか「わ、わかった…ま、まずは内視鏡で…子宮内部の様子を確認するがよい…」

あひすい

あひすい

生物部「ナヌクシが積極的に動き回っていますね」

めだか「う、うむ…奴らは私の子宮を巣としているが…食糧として、私の子宮液や愛液を分泌させるため、さらに呼吸のために頻りに喉嚨に出入りしてくるのだ…」

あひすい

あひすい

生物部「おお、結構数が多いですね。何匹ほど飼われているのですか？」


めだか「ん…最初は一匹だった物が足りなくて最終的には十三匹になったよ…」

あひすい

生物部「一週間飼って見えてどうでしたか？」

めだか「う、うむ…とにかく気持ちがいい…子宮内で動き回られるとソクソクする…授業中は勿論、私が寝ている間も関係なく動くから、休まる暇が全く無かったよ…ずっと軽快絶頂が続いているような感じだ…こんなに気持ちいいなら、これからは子宮でナヌクシを飼い続けてもいいな…」





～～あとがき～～

いつもありがとうございます。
サークル「女騎士の城」です。

表紙と9～16ページの漫画は、
千葉哲太郎様の作品です。
漫画のお仕事が大変お忙しい中、
ゲスト参加をご快諾下さいました。

17～18ページがゲストのえと様、
1～8ページは当サークルのQuu、
19～23ページはナ付の作品です。
これらはデータ版では着せ替えや
フラッシュとして収録予定ですので、
そちらでも是非お楽しみ下さい。

今回で9作品目のフルカラー本です。
過去作品の在庫は沢山ありますので、
お手にとって頂けると大変嬉しいです。

女騎士の城は2003年より活動を始め、
2013年で活動10年目に突入します。
これも応援して下さいました皆様のおかげです。
いつも本当にありがとうございます。

それでは、これからもよろしくお願ひします。

2012年12月31日 ナ付

何これ…身体が熱い…心臓がドキドキする…

巨大蛙に犯され、子宮内産卵され絶頂する金色●闇…
大量の蟲に犯され、種付けされて絶頂する古●川唯…
生物部の実験に、自らの子宮を使わせる黒神め●か…



嫌あッ…こんなカエルの苗床になんて…

女騎士の城のQuu、ゲストの千葉哲太郎が描く
全ページフルカラーのToL●VEる蟲姦漫画
めだかボッ●スの異種姦漫画も収録



- 発行 女騎士の城
- 著者 ナイト、Quu、千葉哲太郎、えと
- 印刷 イロドリ
- 日付 2012年12月31日
- HP <http://knightmaster.kir.jp/>
- mail general@kagoya.net
- 18歳未満の購読はご遠慮下さい
- 無断転載や複写はご遠慮下さい